

教職員研究チーム活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	加東市立滝野南小学校 職・氏名 教諭・末廣 てるの	研究チーム名 (南っ子)
-----------------	------------------------------	-------------------

研究テーマ分類番号 (1)

(1) 研究テーマ
学ぶ喜びが実感できる授業のユニバーサルデザイン
(2) 研究経過及び具体的な取組
<p>1 授業研究会の実施</p> <p>(1) 講師招聘授業研究</p> <p>講師 岡山大学大学院教授</p> <p>① 5月20日(金) 加東市立滝野南小学校 提案授業者 5年生担任 算数科 5年 単元「小数×小数」</p> <p>② 10月3日(月) 加東市立滝野南小学校 提案授業者 2年生担任 国語科 2年 単元「読んで考えたことを書こう」</p> <p>(2) 授業研究</p> <p>① 6月8日(水) 3年担任 国語科 単元「ありの行列」</p> <p>② 6月15日(水) 3年担任 算数科 単元「かくれた数はいくつ」</p> <p>③ 6月22日(水) 6年担任 国語科 単元「生き物はつながりの中に」</p> <p>④ 6月29日(水) 1年担任 算数科 単元「ひきざん」</p> <p>⑤ 6月30日(木) 特別支援担任 生活単元 「朝ごはんをつくろう」</p> <p>⑥ 7月12日(火) 専科 国語科 3年 書写「人」</p> <p>⑦ 10月12日(水) 4年担任 算数科 単元「概数とその計算」</p> <p>(3) 成果と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師が授業のねらい、活動、手立てをシンプルにすることで、支援を要する子どもを中核に捉えた授業像を明確にでき、どの子どもにとってもわかりやすい授業作りの意識を高めることができた。 ・教師が子どもの学びや育ちを見る眼を一層養うことで、本当に支援が必要な子どもを明確にしていくことが必要である。 <p>2 グループ研修会</p> <p>① 支援を要する子 ケース会議 7月13日(水)</p> <p>② 指導案づくり検討会 7月29日(金)、8月19日(金)、8月24日(水) 8月30日(火)</p> <p>3 研究実践発表</p> <p>11月11日(金) 加東市立滝野南小学校</p> <p>① 公開授業</p> <p>② 研究発表</p> <p>③ 子どもの学びと育ちを語る会</p>

